

質問事項		選択式回答	記述式回答																		
<p><b>経済動向</b></p>																					
1	<p>2015年1月中旬から下旬にかけての経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(2014年10月中旬から下旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。</p>	悪くなっている	<p>本道経済は主な指標でみると、11月の大型小売販売額は5か月連続で前年を上回るものの、11月の新車登録台数は8か月連続で前年を下回っており、個人消費は、持ち直しの動きに足踏み感がみられるほか、業種や企業の規模により賃金上昇が物価に追いついていない状況にある。また、11月の鉱工業生産指数は前月比で2か月連続で低下するなど生産活動は横ばい傾向ながら弱い動きもみられ、全体としては、持ち直しの動きが鈍化している。</p> <p>地域では、景気回復を実感できない、もしくは悪化しているという声があるほか、増税による可処分所得の減少により消費者に不景気感が定着しつつある、また、2年連続の電気料金の値上げは業績に多大な影響を与える、といった声も顕在化してきており、北海道全体として不透明感が広がっている。</p>																		
<p><b>デフレ脱却・経済の好循環の継続に向けた取組</b></p>																					
2-1	<p>「経済財政諮問会議における今後の課題について」(平成26年12月27日経済財政諮問会議 甘利経済財政政策担当大臣提出資料)をご覧ください。特に強化・加速すべきとお考えになる取組について具体的なご意見がございましたら500字以内でご記入ください。</p>	-	<p>「地方の個性、特徴を活かした地方創生の取組の推進」</p> <p>本道においては、全国を上回るスピードで人口減少が進み、今後、その影響の一層の拡大が懸念されることから、道では、少子化問題への対応はもとより、本道が優位性を持つ農林水産業や観光などの振興による雇用の場の維持・拡大、生活環境の整備、さらには北海道らしさを活かした人の呼び込み、呼び戻しなど、この問題への取組の方向性を示す取組指針を年度内に策定し、市町村や地域と連携しながら、戦略的な取組を進めることとしている。</p> <p>特に、我が国全体の課題である出生率の向上を図る少子化対策や地方から首都圏への一極集中の是正については、国としての対応が不可欠であり、国においては、子ども医療費助成制度の創設など子育てへの支援の充実とともに、地域への企業立地の促進に向けた配慮をいただきたいと考えている。</p> <p>また、出生率の向上や人口流出の抑制を図るためには、安定した所得を確保できる雇用の場の創出が基本となることから、農林水産業などを核とした地域の基幹産業への着実な支援が重要である。</p>																		
2-2	<p>質問2-1でご提案いただいた取組について、その背景となる具体的な事例やモデルがあればご紹介ください。</p>	-	<p>■「道民意識調査」(平成26年7月)結果(少子化問題関連)</p> <p>○少子化が人口減少も要因の一つになっていますが、あなたは、少子化が進む原因は何だと思えますか(複数回答 上位3つ)</p> <p>①子育てや教育にお金がかかりすぎるから(61.2%)                  ②未婚化が進んでいるから(50.6%)                  ③子育てと仕事の両立が難しいから(46.5%)</p> <p>○あなたがお住まいの地域において、少子化に歯止めをかけるために必要な取組は何だと思えますか(複数回答 上位3つ)</p> <p>①若い人たちの雇用や生活の安定(63.0%)                  ②子育てと仕事を両立できる職場環境づくり(59.8%)                  ③保育など子育てに対する支援(47.6%)</p> <p>■道内市町村における子どもへの医療給付の現状(市町村数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(入院)</th> <th>(通院)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就学前</td> <td>179</td> <td>179</td> </tr> <tr> <td>小1~小3</td> <td>179</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>小4~小6</td> <td>179</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>中1~中3</td> <td>99</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>高1~高3</td> <td>16</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 道内全市町村数 179</p> <p>■企業誘致に関する事例</p> <p>○データセンター                  ・さくらインターネット(株)(石狩市)                  北海道の冷涼な気候を冷房コストの削減につなげるなど、本道の優位性を活かして立地</p> <p>○食品                  ・(株)山口油屋福太郎(小清水町)                  福岡県で明太子せんべいを製造する同社が、安全・安心な北海道の原材料(小清水町のでんぷん)を活用した食品製造のため立地</p> <p>○本社機能移転                  ・アクサ生命保険(株)(札幌市)                  東日本大震災の経験を踏まえ、リスク分散の観点から、東京本社の機能を地方でも担うものとして立地</p>		(入院)	(通院)	就学前	179	179	小1~小3	179	107	小4~小6	179	105	中1~中3	99	91	高1~高3	16	14
	(入院)	(通院)																			
就学前	179	179																			
小1~小3	179	107																			
小4~小6	179	105																			
中1~中3	99	91																			
高1~高3	16	14																			